

野生イノシシによる 豚熱(CSF)の感染拡大を防ぐため ワクチンの空中散布を行います

◎経口ワクチンの空中散布について

- ・イノシシに豚熱の免疫を付与するため、国有林において、イノシシ用の経口ワクチンをヘリコプターから投下します。
- ・イノシシがワクチンを食べると免疫が付き、豚熱の感染拡大が抑制されます。
- ・ワクチンは、人が触れても健康上問題なく、生態系にも影響はありません。



餌で包んだ経口ワクチン



サイズ: 4cm × 4cm × 1.5cm

◎散布日時・場所

散布日時: 令和8年2月24日(火)～3月6日(金)のうち3日間程度
各日1時間程度予定(10時から16時頃)

* 悪天候等により散布日が前後することがあります。

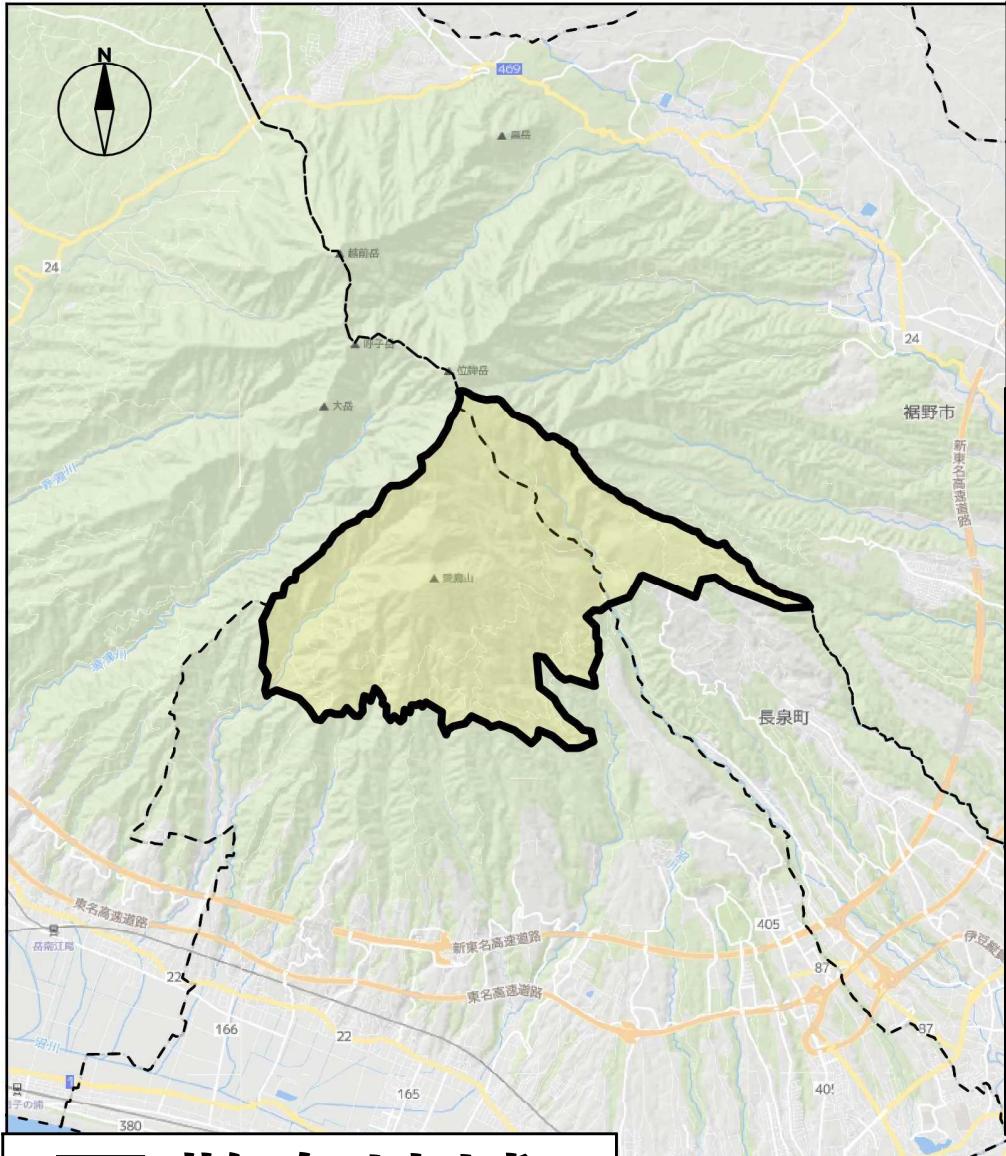
散布場所: 沼津市・長泉町内の国有林 (裏面参照)

豚熱は豚とイノシシ
の病気で、人には
感染しません

河川、道路等には
投下しないよう
十分注意します

経口ワクチンを
発見した場合、
そのままにして
おいてください

※近隣の方々には御迷惑をおかけしますが、豚熱感染拡大防止のため
御理解・御協力をお願いします。



□ 散布地域

出典: 静岡県地理情報システム / Maptiles by MIERUNE, under CC BY. Data by OpenStreetMap contributors, under ODbL.

山林等に立ち入る皆さまへのお願い 豚熱まん延防止のため、移動前に土を落としてください

- ・ 県内各地で、豚熱に感染した野生イノシシが確認されています。
- ・ 豚熱のウイルスは、感染した野生イノシシの排泄物などにより土に混ざっているため、付着した土とともに運ばれる可能性があります。
- ・ イノシシが生息する山林や河川敷などから移動する際は、靴底や車のタイヤなどから土をよく落してください。

豚熱陽性イノシシ確認地点

2025/12/25現在（634例目まで）

